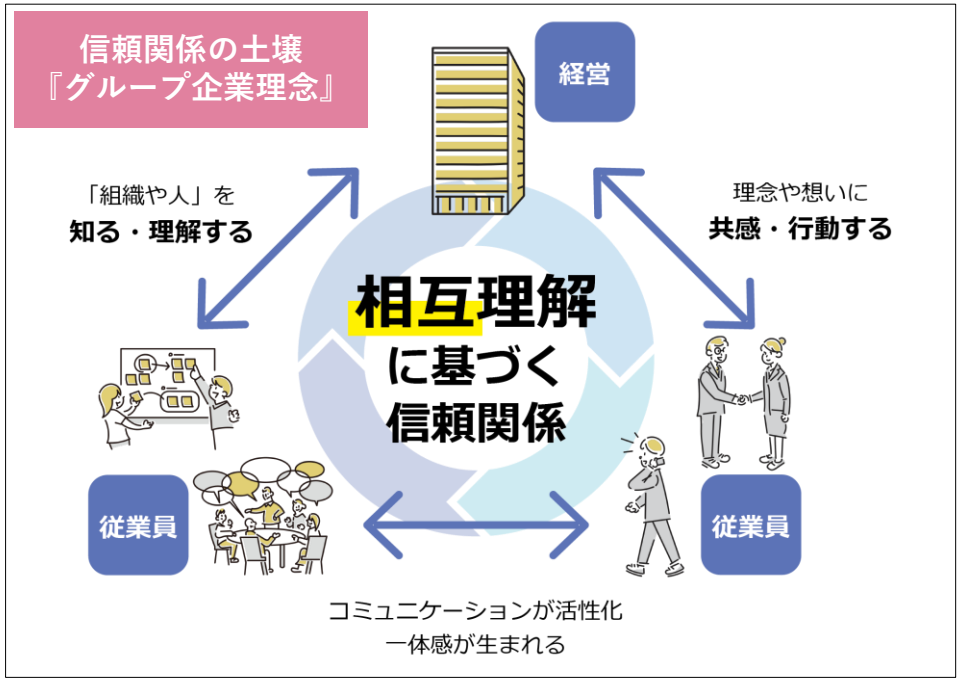
5 従業員エンゲージメント

従業員エンゲージメントサーベイの実施

多様な人材の能力が安定かつ持続的に発揮できる為には、企業と社員の間における相互の信頼関係に基づく会社に貢献したいという個々の社員の内心に生じる自発的な意欲、すなわち従業員エンゲージメントが重要です。当社グループは、「企業と社員の間における相互の信頼関係」を測るものとして、外部機関を利用したエンゲージメントサーベイを定期的に実施しており、サーベイ結果および結果への対応については、経営陣と社員の双方にフィードバックをしております。当連結会計年度においては、マネジメント層を対象としたワークショップを実施するなど、組織ごとの課題認識の共有と対応力の向上に向けた取り組みを行いました。こうした取り組みを通じ、エンゲージメント向上に資する既往施策の効果検証とブラッシュアップおよび新たな施策の実施を推進しております。

認識した課題の改善に向けたアクション

経営陣と社員の相互コミュニケーションを活性化することが重要な課題であると認識し、さまざまなコミュニケーション施策を実施しています。
経営陣のアプローチ施策も適切に強化し、全体のバランスを保ちながら、組織全体のコミュニケーションを向上させることを目指します。
また、経営陣からのアプローチだけでなく、社員が主体的にエンゲージメントを高める文化を育むことで、経営基盤の強化に努めてまいります。



5 従業員エンゲージメント

従業員エンゲージメント向上への取り組み

当社グループでは、従業員エンゲージメント向上を目指しさまざまな施策を実施しています。これらの施策は、社員が主体的にエンゲージメントを高める文化を育むことや、多様な人材の能力が安定的かつ持続的に発揮できる環境を整えることを目的としています。

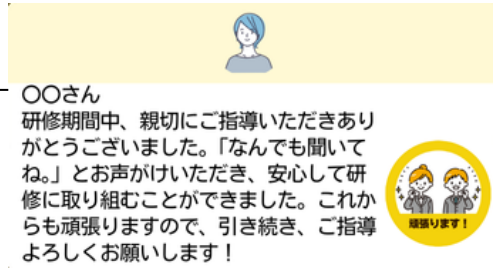
具体例❶：タウンホールの開催

経営の透明性向上と双方向コミュニケーションの強化を目的として、タウンホールミーティングを定期的に開催しています。経営陣からグループの経営方針や中期的な戦略について共有するとともに、社員からの質問や意見に経営層が直接回答することで、相互理解の深化を図っています。また、対面とオンラインを併用した開催や、デジタルツールを活用した双方向のコミュニケーションにより、所属や働き方にかかわらず参加しやすい環境を整えています。こうした対話の積み重ねを通じて、信頼関係に基づく組織運営を推進し、従業員エンゲージメントの向上および持続的な企業価値の向上を目指しています。

具体例❷：ファミリーデーの開催

社員の家族を本社ビルに招待する『ファミリーデー』を開催しています。社員の家族には、会社や業務への理解を深めていただくとともに、職場に在籍する社員には、同僚家族との交流により、家庭への理解が深まる機会を創出しています。企業・社員・家庭の相互理解が促進されることで、社員がより良いワークライフバランスを実現し、持続可能な働き方を推進することを目指しています。

具体例❸：いいね！Stickerの活用



社員同士が互いの努力や行動を称え合い、価値観を尊重する風土を醸成するため、デジタルサンクスカード「いいね！Sticker」を活用しています。遊び心のあるステッカーにメッセージを添えた「いいね！」を送り合うことで、モチベーション向上とコミュニケーションの活性化につなげています。送られた「いいね！」は社内ポータルサイトに公開され、称賛文化の醸成と相互理解の広がりを促進しています。